

中小企業SiCパワーデバイス活用研究会 「SiC基礎セミナー」のご案内

技術センターでは、平成29年度まで京都地域で実施された「スーパークラスタープログラム」*と連動し、低環境負荷社会の実現、地域企業の活性化および地域産業の振興に寄与することを目的に、「中小企業SiCパワーデバイス活用研究会」を設立しています。

その活動の一環として、今回どなたでも参加いただけるセミナーを開催します。SiCパワーデバイスの利活用に関する情報把握、新分野進出や産産・産学連携のきっかけづくりにぜひご参加ください。 ※採択課題:クリーン・低環境負荷社会を実現する高効率エネルギー利用システムの構築

平成30年度「SiC基礎セミナー」

日時 平成30年8月2日(木) 14:00~16:00

会場 当センター 5階 研修室

内容 「スーパークラスタープログラム」研究成果など

講師 京都大学大学院 情報学研究所 通信情報システム専攻 教授 佐藤 高史 氏
京都工芸繊維大学 工学科学研究科 電子システム工学専攻
教授 小林 和淑 氏
助教 古田 潤 氏

受講料 無料

定員 60名

申込み 当センターのホームページ(<https://www.kptc.jp/>)からお申し込みいただくか、以下のお問い合わせ先へご連絡ください。



昨年度の様子

SiCパワーデバイスとは

パワーデバイスとは電力変換や制御を行う半導体のことで、その材料には、従来はSi(シリコン)が使われていました。近年、SiC(シリコンカーバイド)が活用されるようになり、より省エネ型で高効率のエネルギー利用が可能な次世代のパワーデバイスとして期待されています。

実用化も進んでおり、2020年度に東海道・山陽新幹線へ新規投入予定の次期車両「N700S」に同デバイスが採用されることとなっています。機器が小型・軽量化できるため、消費電力量は現行車両「N700A」と比べて7%削減されることが見込まれています。この他、X線発生装置を始めとする医療用や産業用の高出力電源装置などにも採用されるなど、SiCパワーデバイスの特長を活かした新たな製品の開発・販売が進められているところです。

昨年度の実績と参加者の声

平成29年度は、SiCパワーデバイスの「使用例(具体例)」、「現状・課題」や「応用例紹介」などをテーマにセミナーを2回開催し、延べ60の方が参加されました。

〈参加者の声〉

- 具体的で、実際の様子・回路例が聞いて大変参考になった。
- 今後電動化される分野や、アプリケーションを知ることができた。
- 実動視点での説明で、使用を検討する前の良いインプットになった。
- 講演企業の技術はユニークで高いレベルのものであり、なかなか普段は接することがなかったので、非常に貴重な機会だった。
- SiCパワーデバイスの社会実装の成功事例がよく分かった。

●お問い合わせ先 / 京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当 TEL:075-315-8634 E-mail:ouyou@kptc.jp



ビジネスラウンジ



企業のブランドイメージは
まずオフィスから。
だから KRP BIZ NEXT に
しました。

ハンター製菓株式会社 西日本営業部部长 /
KRP BIZ NEXT 入会歴 2年

ホームページ

www.krp.co.jp/serviceoffice

お問合せ先

075-315-9333

京都リサーチパーク株式会社

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134